

PosterJet8.75 インストールガイド

第2版



目次

1	はじめに	3
2	商標・ライセンスについて	3
3	システム要件	4
4	インストールの準備	5
5	PosterJet サーバーのインストール	5
6	PosterJet クライアントのインストール	18
7	プリンターとの接続	21
7.1	PosterJet サーバーの起動	21
7.2	PosterJet クライアントの起動と PosterJet サーバーとの接続	21
7.3	プリンターの登録と接続	23
8	印刷してみましょう	24
9	おわりに	28

1 はじめに

このインストールガイドでは、本ソフトウェアを購入されたユーザーが PosterJet サーバーと PosterJet クライアントを 1 台の PC にインストールし、プリンター1台と接続して簡単な印刷ができるまでを説明しています。おおまな流れは以下の通りです

- ・ インストールの準備
- ・ サーバーソフトのインストール
- ・ クライアントソフトのインストール
- ・ プリンターの登録と接続
- ・ 印刷

2 商標・ライセンスについて

- ・ Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ インテル、Intel、および Pentium は、Intel Corporation の商標または登録商標です。
- ・ Mac、Mac OS、macOS、OS X および Bonjour は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- ・ AMD、AMD Arrow ロゴ、Ryzen およびその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。
- ・ SafeNet、Sentinel は、SafeNet, Inc. の商標または登録商標です。
- ・ 本書で言及しているその他すべての製品名は、各社の商標または登録商標です。

3 システム要件

PosterJet 8.75 は、トラブルの無い運用を行うために、高性能な PC にインストールする必要があります。PosterJet 8.75 はジョブ情報のアーカイブと保存に強力な SQL 技術を使用しています。また、PosterJet サーバーと PosterJet クライアント間のトラフィックは非常に効率的に処理されなければなりません。そのため、複雑なジョブ(PostScript)を処理し、複数のプリンターに同時に印刷する場合には、特に高性能な PC を使用する必要があります。

必要(最小)PC 環境

- CPU: Intel Pentium IV、3GHz
- メモリー: 2 GB RAM
- ハードディスク: 利用可能な 40GB
- インターフェース: 100Mbit ネットワークカード/USB 2.0
- OS: Microsoft Windows 10 (必要なサービスパック適用済み)

推奨環境

- CPU: AMD Ryzen 5 Pro 4650G(6 倍速 3.7GHz)
- メモリー: 16GB DIMM DDR-4/3200 RAM
- ハードディスク: 500 GB M.2 NVMe PCIe 4.0 SSD
- インターフェース: 1000Mbit ネットワーク カード/USB 3.0
- OS: Microsoft Windows 10 (または Microsoft Server 2008 R2 以上)

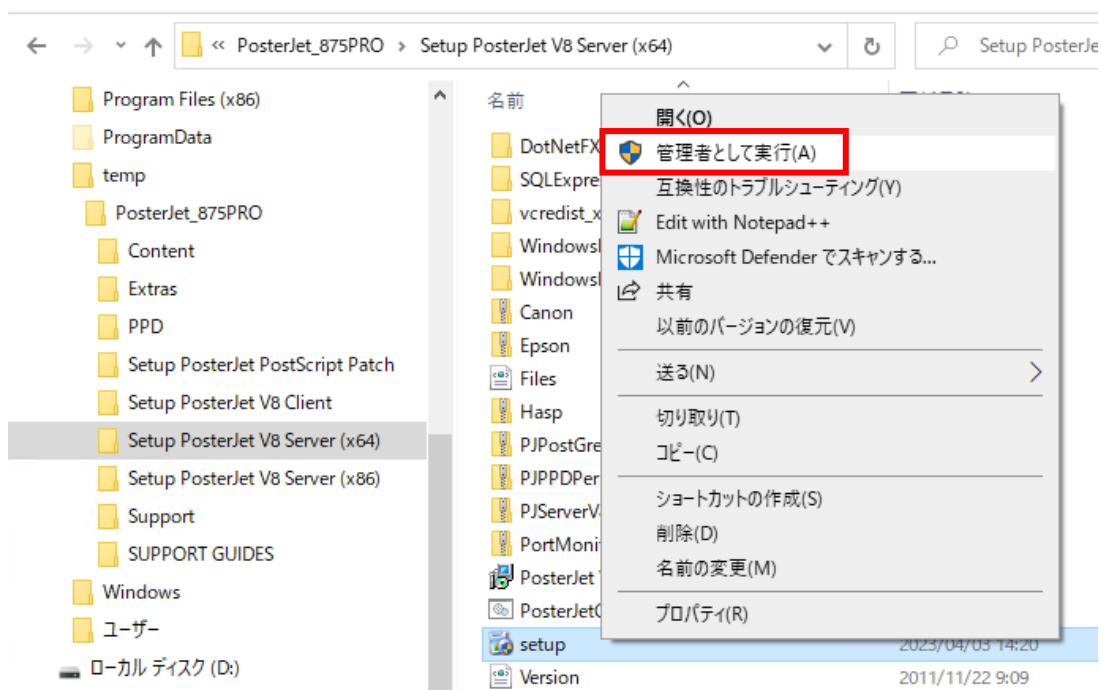
※ 注意: PosterJet を導入するためには、Microsoft .NET Framework 3.5 が必要となります。なお、Microsoft .NET Framework 3.5 をインストールする為にはインストールする PC がインターネットに接続されている必要があります(PC がインターネットに接続されている場合は、自動的にインストールされます)。

4 インストールの準備

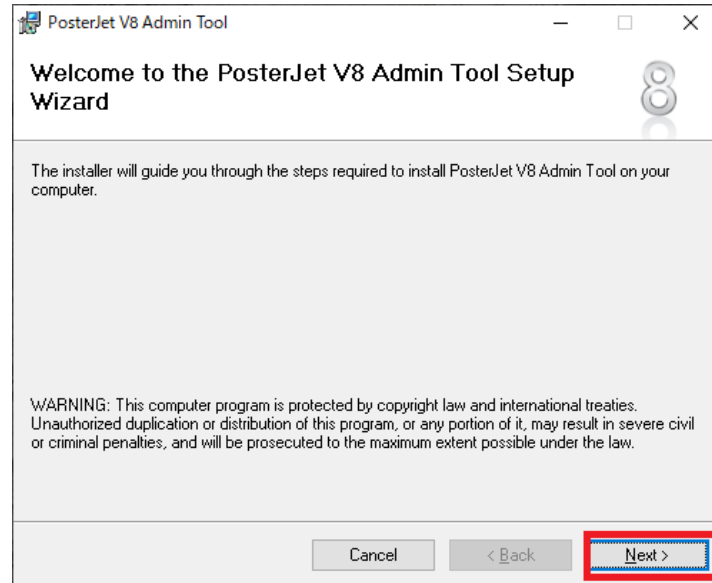
インストールを行う PC の C ドライブに"Temp"フォルダーを作成し、そのフォルダー内へ、プログラム USB メモリーのフォルダーおよびファイル一式をコピーします。

5 PosterJet サーバーのインストール

ステップ 1:C ドライブに作成した、"Temp"フォルダー内の PosterJet_875PRO フォルダーを開きます。次に、使用している OS (Windows 32Bit または 64Bit) に適した Setup PosterJet V8 Server フォルダーを開きます。「Setup.exe」ファイルをマウスの右ボタンでクリックし、コンテキストメニューから「管理者として実行」を選択します。

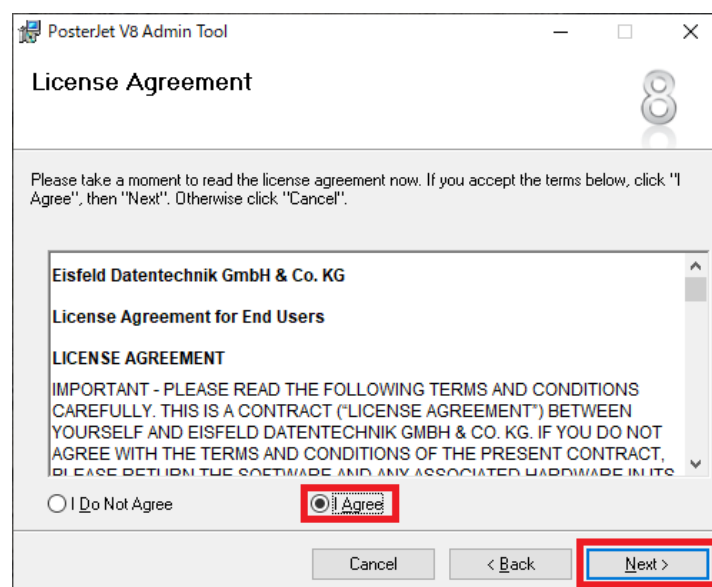


ステップ2: PosterJet Admin Tool のインストールがスタートします。[Next]ボタンをクリックして続行します。なお、PC の OS 状況によって Microsoft ライブラリーが PosterJet Admin Tool より先にインストールされる場合があります。

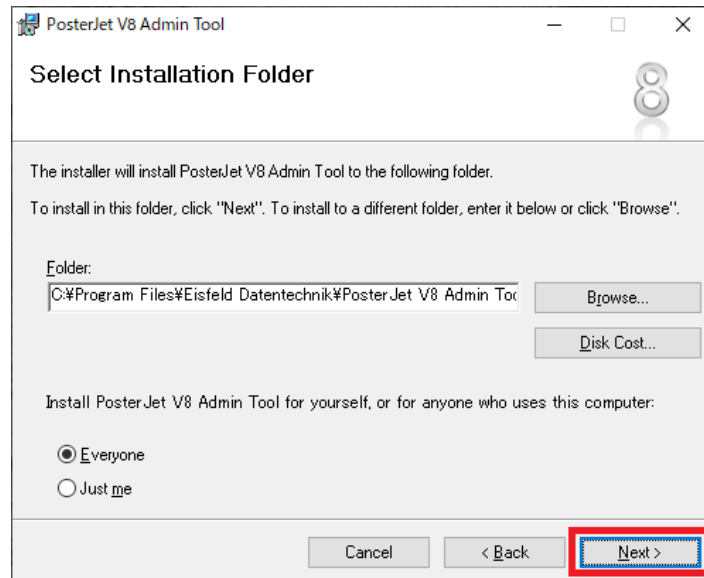


ステップ3: License Agreement(ライセンス契約:英語)許諾ウィンドウが表示されます。ライセンス契約内容については、商品パッケージ内に同梱されている日本語版エンドユーザーライセンス契約書(ファイル名:エンドユーザー向けライセンス契約_9月版.pdf)を読んでください。同意される場合は、[I agree] (「同意する」の意味です)を選択してインストールを続行するため、[Next]ボタンをクリックします。

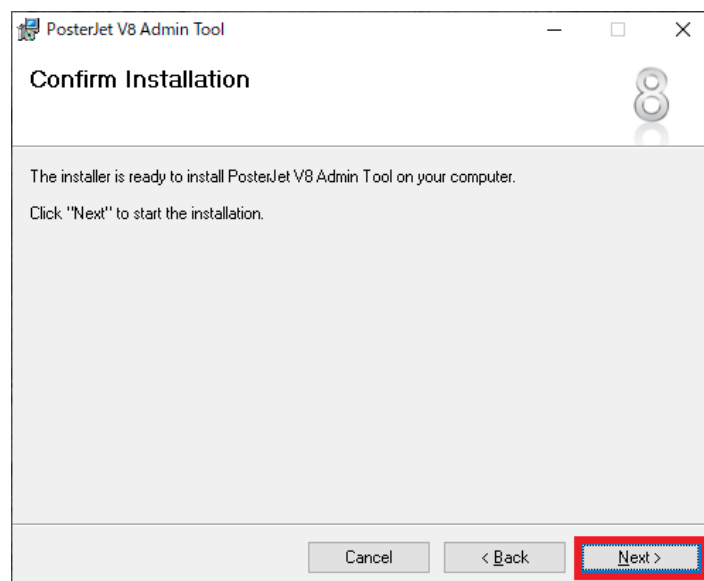
※注意：このウィンドウに表示されている契約の内容は最新のものではありません。



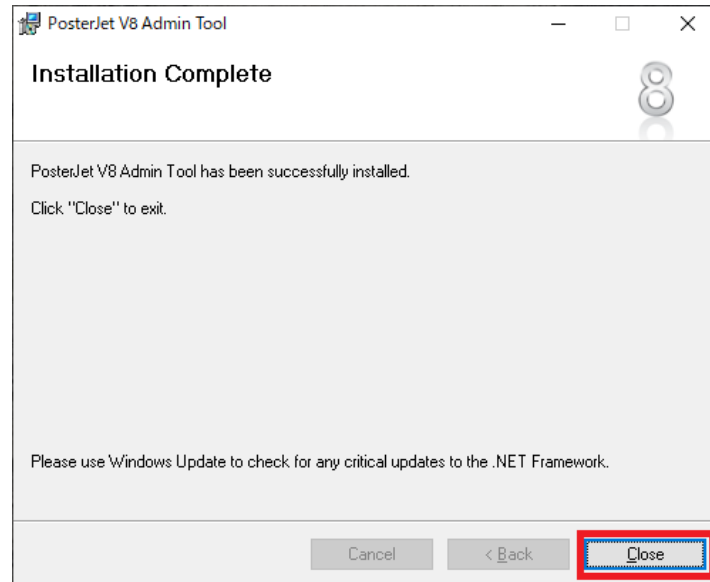
ステップ4: 次のウィンドウが表示されます。ここではインストール先のフォルダーを設定します。また、必要に応じてインストール先のディレクトリを変更することもできます(例:Cドライブのハードドライブの空き容量が限られている場合など)。インストール先が決まりましたら、[Everyone]オプションを選択し、[Next]ボタンをクリックし進みます。



ステップ 5: インストールの準備が整いました。[Next]ボタンをクリックすると、PosterJet V8 Admin Tool のインストールが始まります。



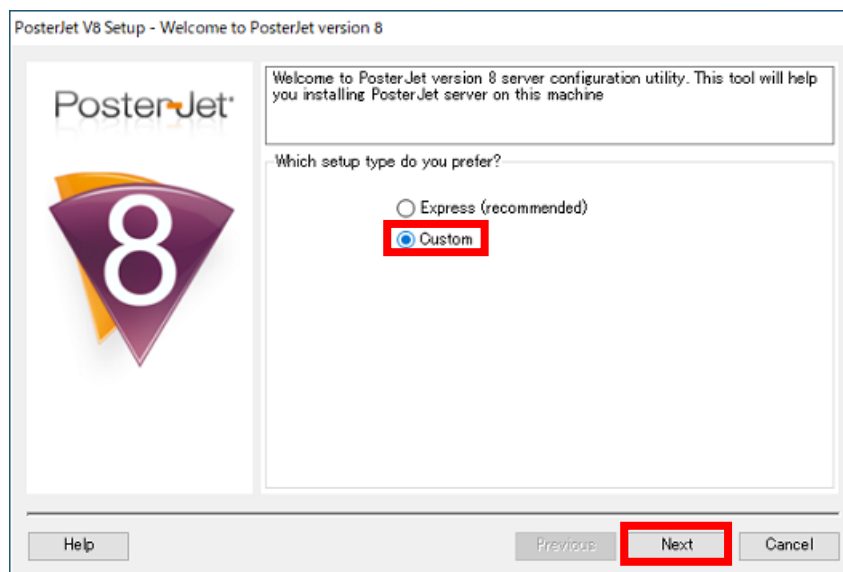
ステップ6: PosterJet Admin Tool のインストールが完了しました。[Close]ボタンをクリックし、インストールを終了させます。



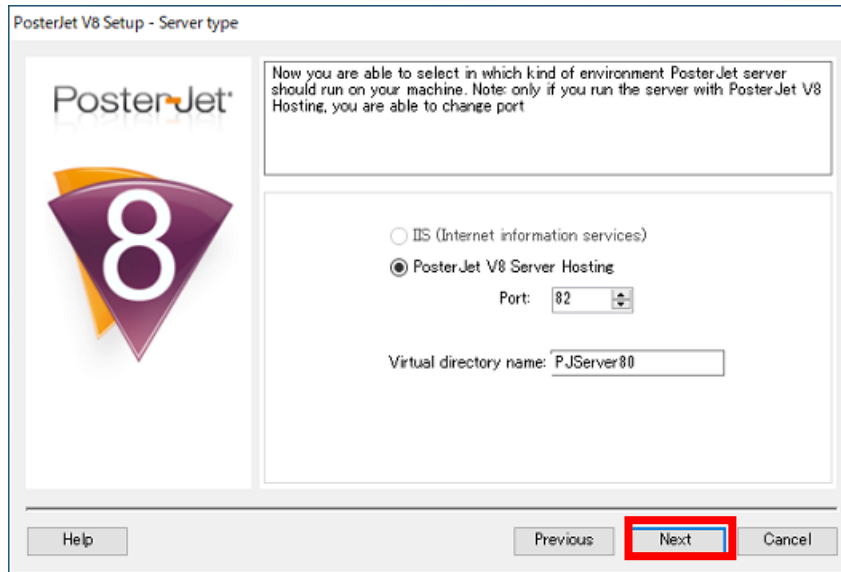
ステップ7: PosterJet サーバーのインストールソフトが自動的に起動し、PosterJet サーバーのインストールがスタートします。ここでは[Express](エクスプレス)もしくは、[Custom](カスタム)のいずれかを選択できます。[Express]は同梱されているプリンターを使うために必要なファイルがすべてインストールされます。[Custom]はインストール前にインストールするプリンターの種類を選択することができます。

[Express (recommended)]を選択した場合は[ステップ8]に進みます。

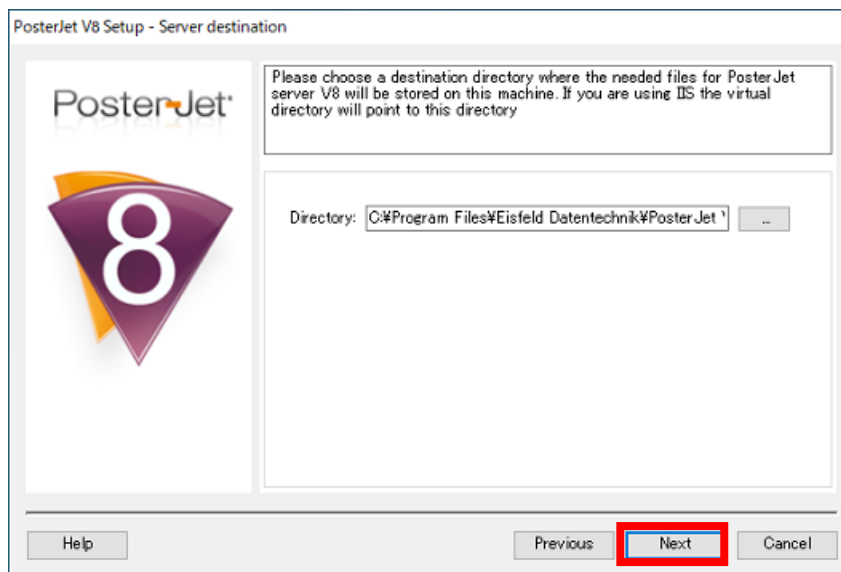
ここでは、[Custom]を選択し、[Next]ボタンをクリックして進みます。



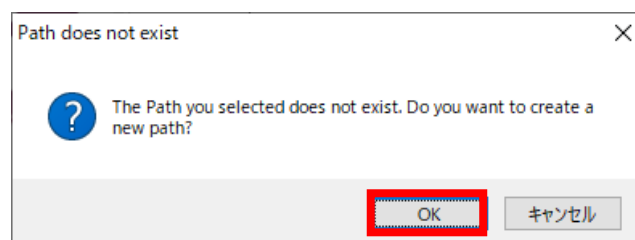
ポートを設定するダイアログでは変更せずに、[Next]ボタンをクリックして進みます。



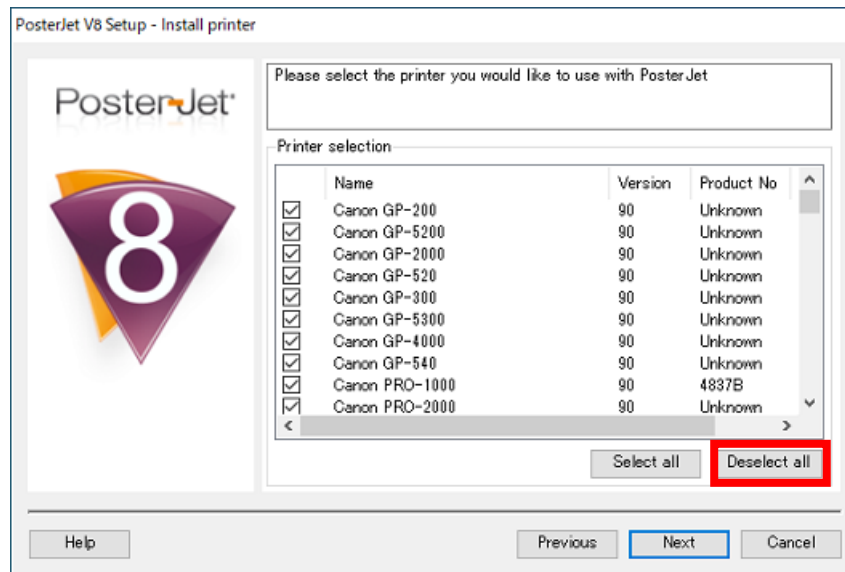
インストール先の設定も変更せずに[Next]ボタンをクリックして進みます。



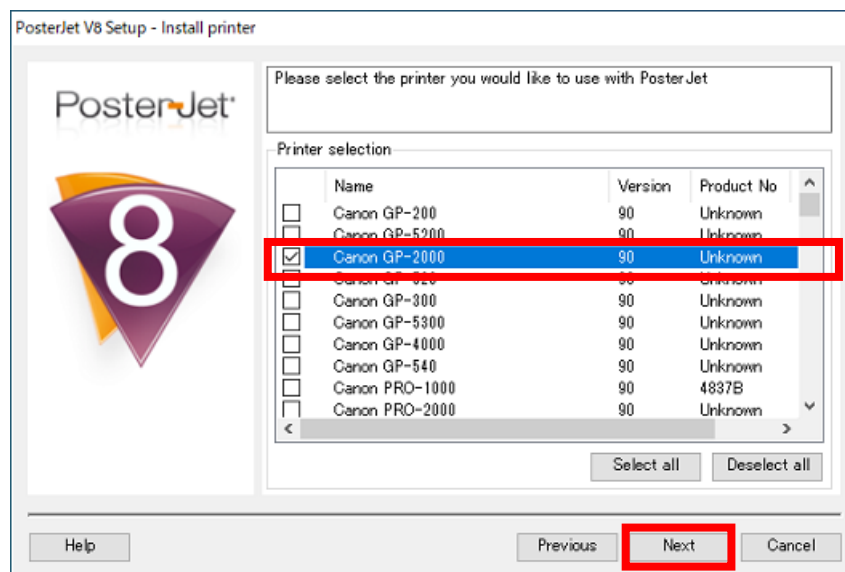
PosterJet をインストールしたことがない PC にインストールする場合は、インストール先のフォルダーを作成する確認画面が表示され、[OK]ボタンをクリックして進みます。



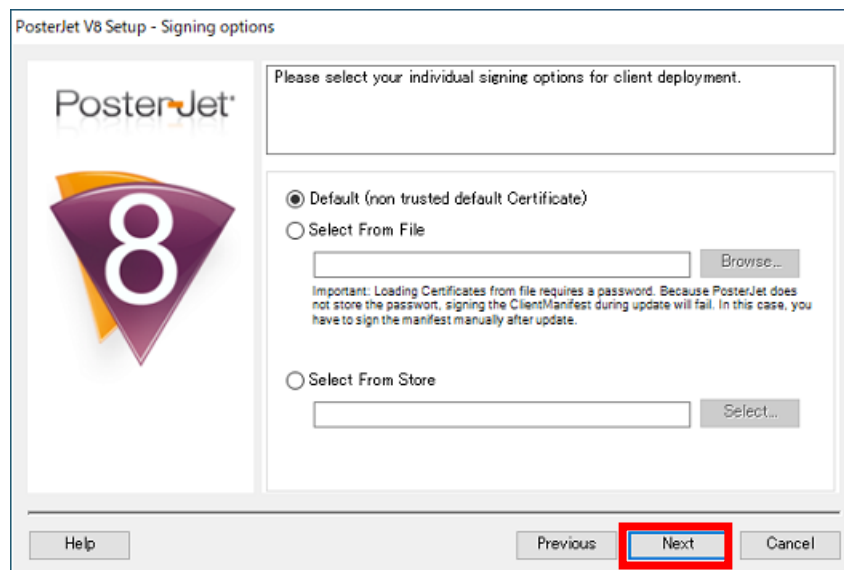
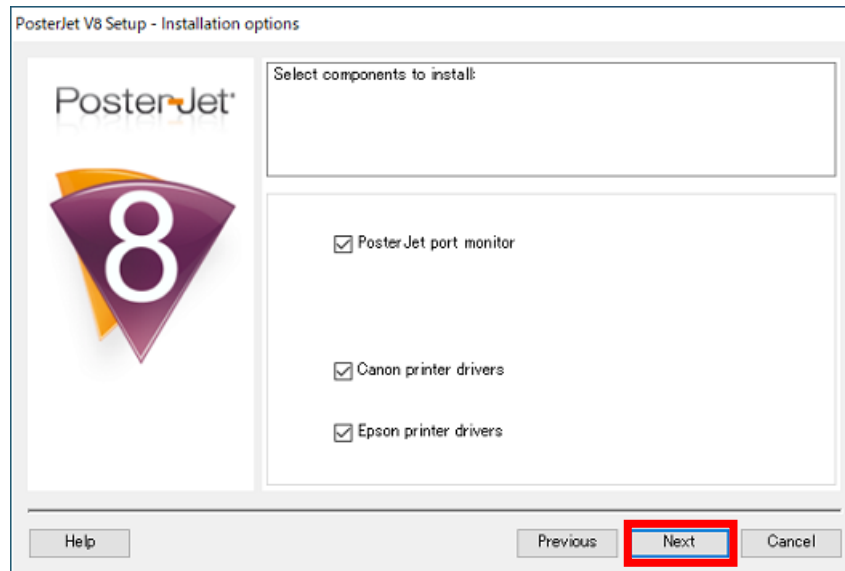
プリンターの選択画面ではインストール可能な全てのプリンターにチェックが入った状態で表示されます。チェックを外すために[Deselect all]をクリックします。



プリンターのリストをスクロールしながらインストールしたいプリンターを探し、そのプリンター左側にあるチェックボックスにチェックを入れ、[Next]ボタンをクリックして進みます。



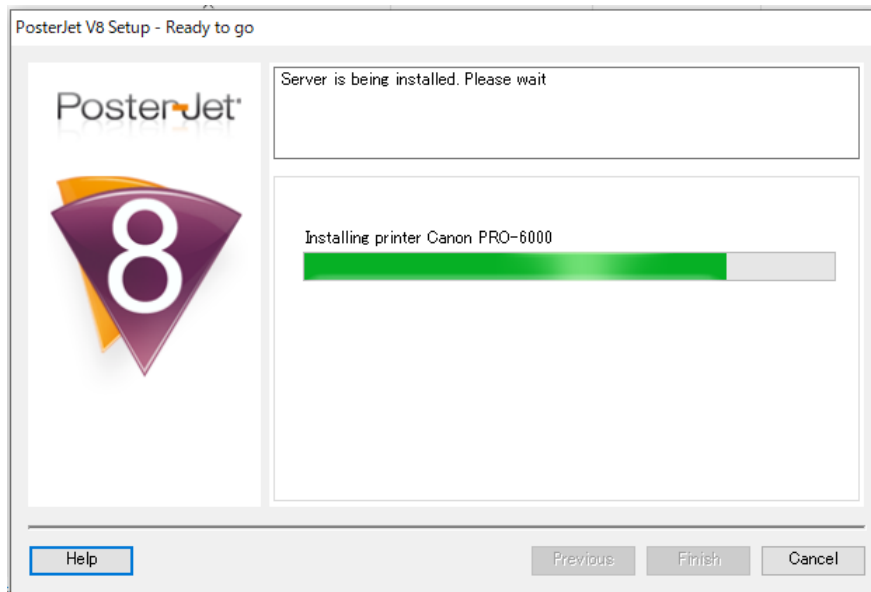
次の2つのダイアログは変更せずに、[Next]ボタンをクリックして進みます。



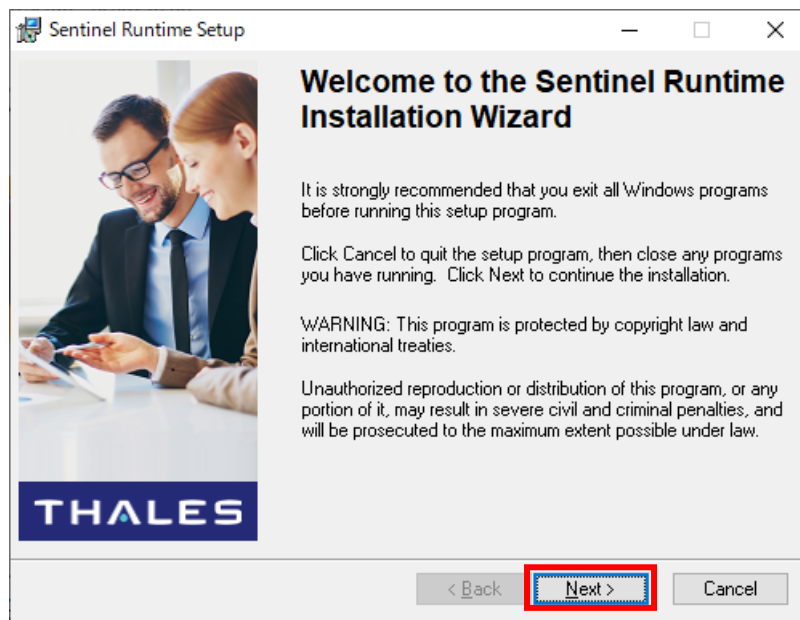
これまでの手順でインストールの準備が完了します。[Finish]ボタンをクリックして、次に進みます。



ステップ 8: まずプリンターに関連したファイルがインストールされます。前のステップで[Express (recommended)]を選択している場合は、パッケージに含まれているプリンター全てのファイル、[Custom]を選択している場合は、選択したプリンターのファイルがインストールされます。



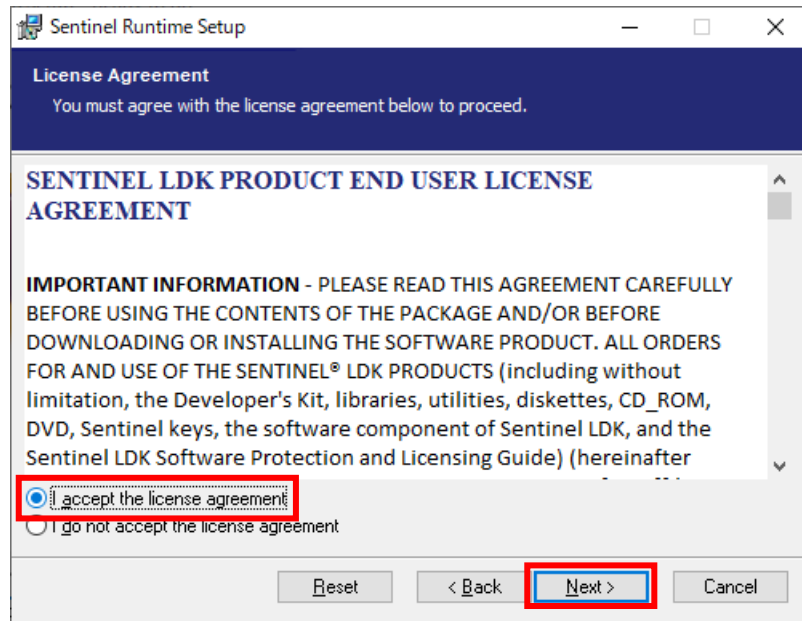
ステップ 9: 次に、ソフトウェアのインストールプロセスの一環として、必要に応じて SafeNet USB ドングル用の新しいドライバーがインストールされます。[Next]ボタンをクリックし、次に進んでください。



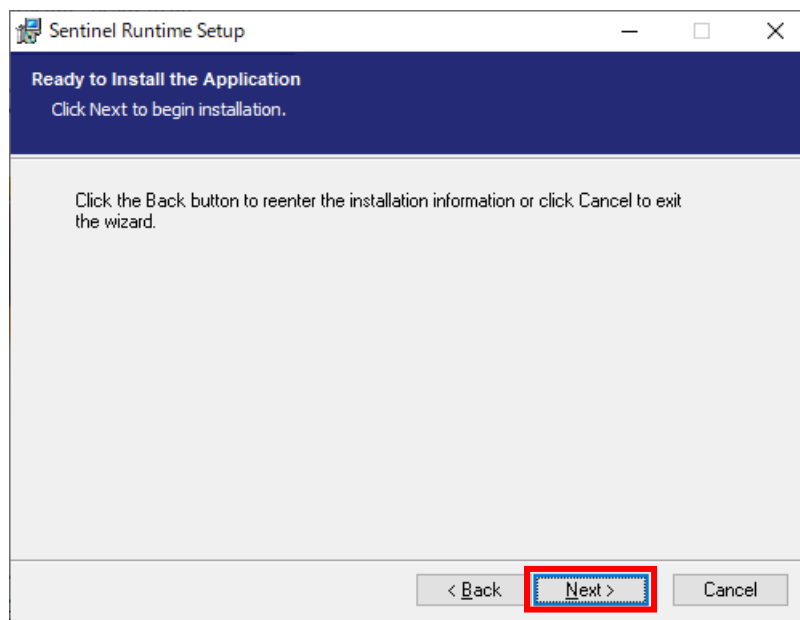
メモ

USBドングルとは、ソフトウェアのライセンス管理を行うために必要なUSBインターフェースに接続するハードウェアキーです。ドライバーがインストールされ、USBドングルが正しく動作しないと、Poster Jetが正しく起動しない場合があります。

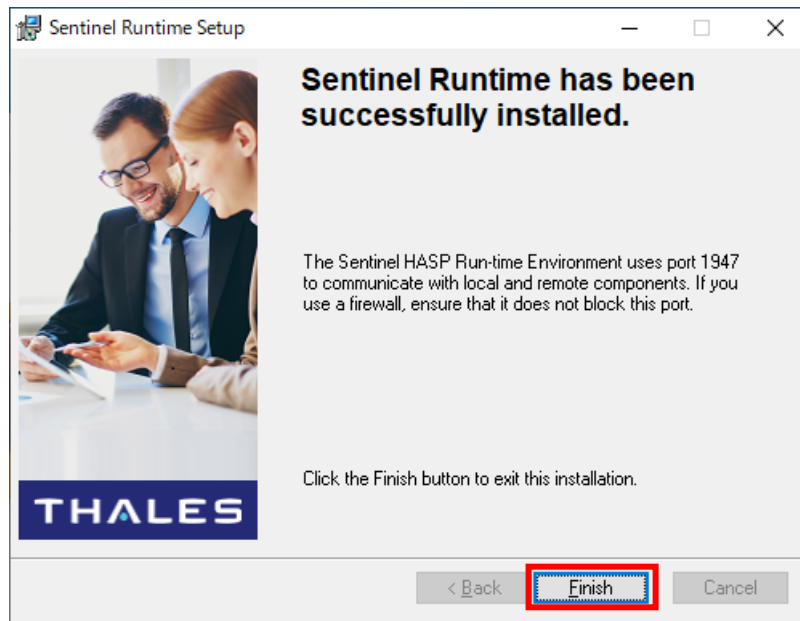
ステップ10: License Agreement(ライセンス契約:英語)許諾ウィンドウが表示されます。[I accept the license agreement]を選びインストールを続行するために[Next]ボタンをクリックします。



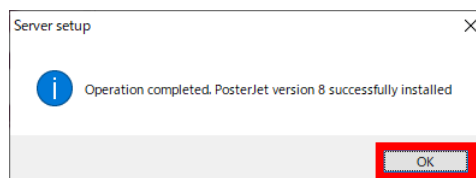
ステップ11:インストールの準備が整いました。もう一度[Next]ボタンをクリックすると、インストールが始まります。



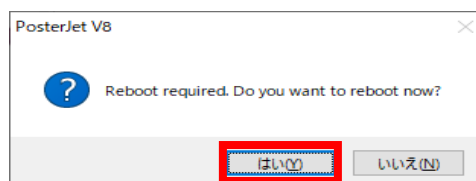
ステップ12:USB ドングルドライバーのインストールが完了しました。[Finish](終了)ボタンをクリックすると、PosterJet サーバーのインストールが始まります。



ステップ13:すべてのプログラムがインストールされると、以下のウィンドウが表示されます。[OK]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。



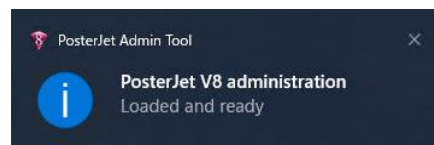
ステップ14:すると、PC の再起動を求められます。[はい]ボタンをクリックします (Windows Server OS にインストールした場合、システムの再起動は必須ではありません)。



ステップ15:PC を再起動し、管理者権限のアカウントでログインすると PosterJet サーバーが起動します。その時に、ユーザーアカウント制御のダイアログが表示されるので、[はい]ボタンをクリックします。



しばらくすると、画面右下に起動完了を示すウィンドウが表示されます。



インストールを行った PC のファイアウォールの設定によっては「Windows セキュリティーの重要な警告」ダイアログが表示される場合があります。表示された場合、現在お使いのネットワーク環境(ほとんどの場合「プライベートネットワーク」です)にチェックを入れたのち、[アクセスを許可する]ボタンをクリックしてください。



以上で、PosterJet V8 Admin Tool, PosterJet サーバーのインストールは完了です。
次は PosterJet クライアントのインストールを行ってください。

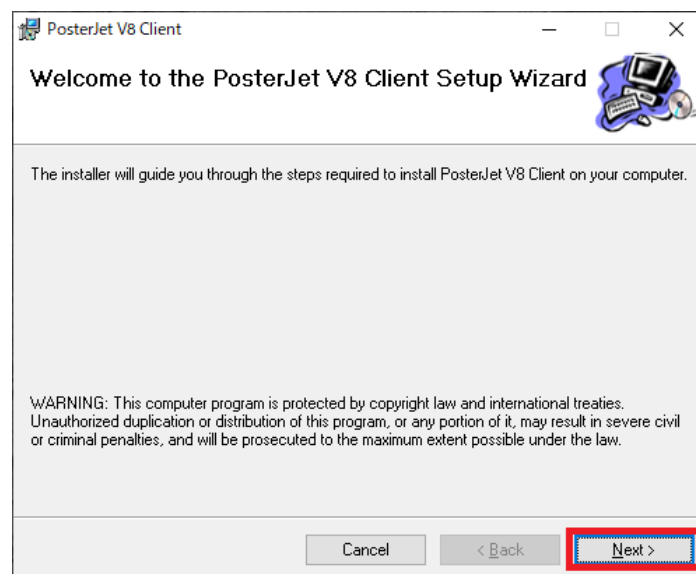
6 PosterJet クライアントのインストール

ステップ1:Cドライブの"Temp"フォルダー内の "PosterJet_875PRO"から"Setup PosterJet V8Client"フォルダーを開き、「Setup.exe」ファイルを実行します。なお、インストールには管理者権限が必要です。

ステップ2:インストールする PC のユーザーアカウント制御の設定によってユーザーアカウント制御ダイアログが出る場合があります。この場合、[はい] ボタンをクリックして、インストールを続けてください。



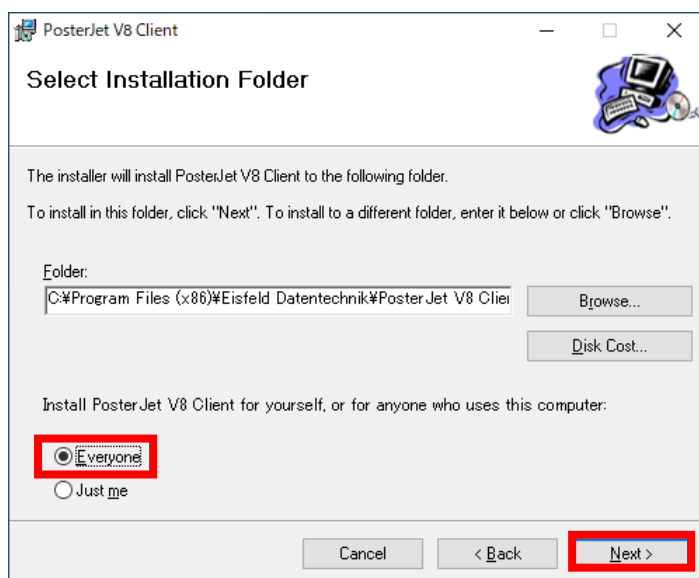
ステップ3:PosterJet V8 Client Setup Wizard (PosterJetV8 クライアントセットアップウィザード)



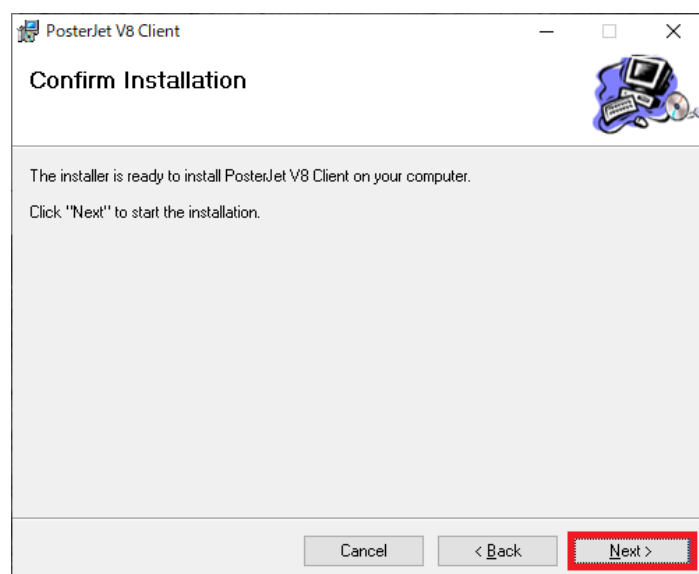
がスタートします。[Next]ボタン をクリックします。

ステップ 4:表示されるフォルダーに PosterJet クライアントをインストールします。必要に応じて、インストール先のフォルダー変更も可能です。現在ログインしているユーザーのみにインストールする場合は[Just me]オプションを、この PC にログインする全員が使えるようにするためには[Everyone]オプションを選んでください。

ここでは[Everyone]オプションを選択し、[Next]ボタンをクリックし進みます。

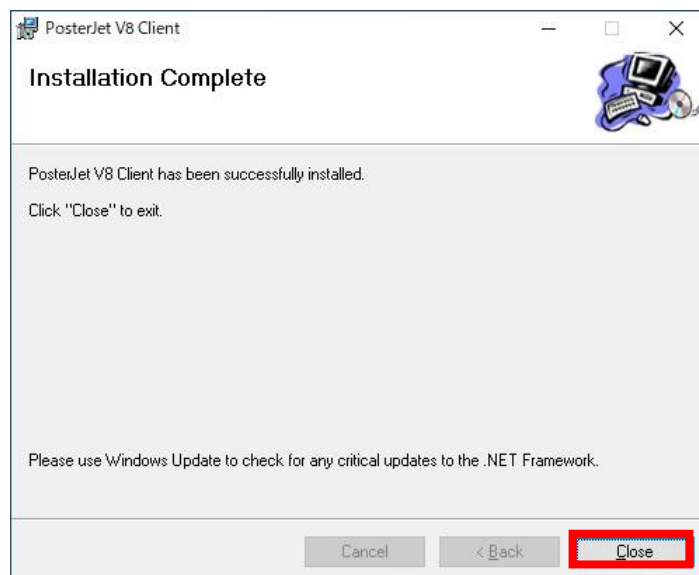


ステップ 5:インストールする準備が整い、インストールをスタートするかどうかの確認画面が表示されます。インストールを進める[Next]ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。





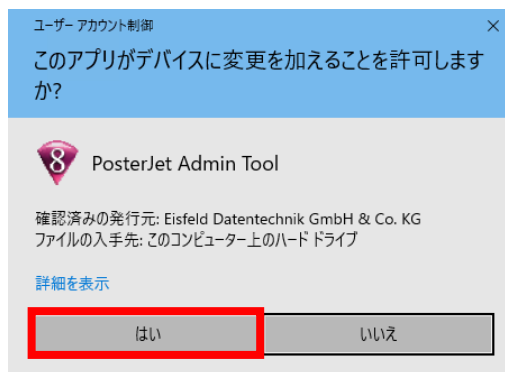
ステップ 6: PosterJet クライアントが正常にインストールされると、インストール完了のウィンドウが表示されます。[Close]ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じます。これで Windows のスタートメニューから PosterJet クライアントを起動することができます。



7 プリンターとの接続

7.1 PosterJet サーバーの起動

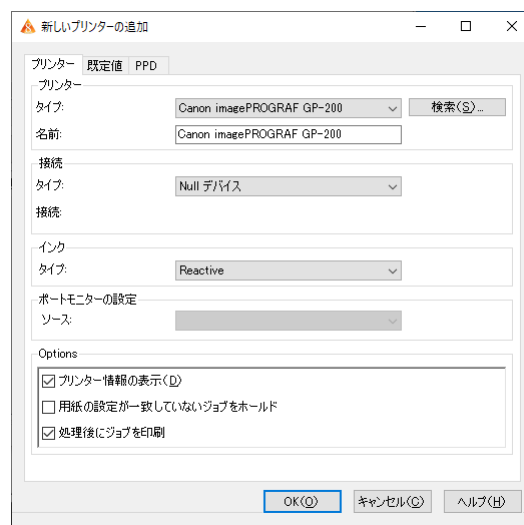
PosterJet サーバーがインストールされている PC を起動します。起動後、管理者権限のアカウントでログインすると、ユーザーアカウント制御のウィンドウが表示されますので、 [はい]ボタンをクリックし PosterJet サーバーを起動します。



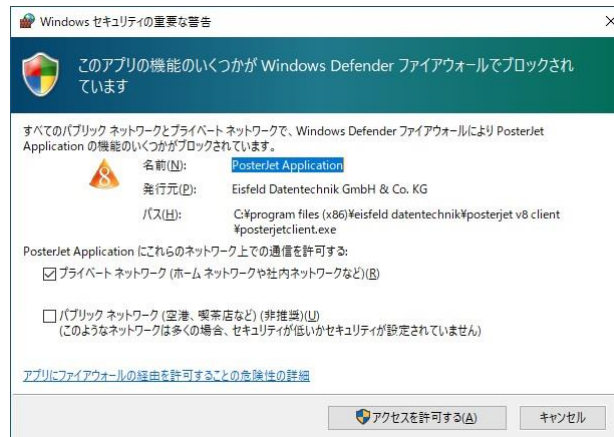
7.2 PosterJet クライアントの起動と PosterJet サーバーとの接続

ライセンスが有効なUSB dongleをお持ちの場合は、ここで USB dongle を PosterJet サーバーがインストールされている PC の USB インターフェイスコネクタに挿してください。

PosterJet サーバーをインストールした PC の「スタート」メニューの中から PosterJet Client を起動します。サーバーと接続が完了すると「新しいプリンターの追加」ウィンドウが表示されます。



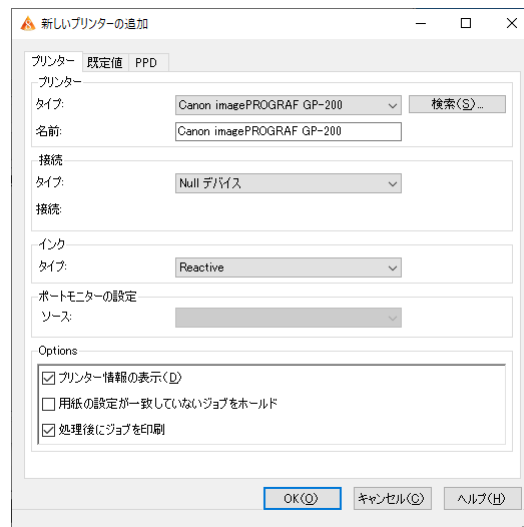
インストールを行った PC のファイアウォールの設定によっては「Windows セキュリティーの重要な警告」ダイアログが表示される場合があります。表示された場合、現在お使いのネットワーク環境(ほとんどの場合「プライベートネットワーク」です)にチェックを入れたのち、[アクセスを許可する]ボタンをクリックしてください。



これで、PosterJet サーバーと、PosterJet クライアントが接続されました。
次項では、プリンターの接続について説明します。

7.3 プリンターの登録と接続

PosterJet クライアントがサーバーに接続されると、プリンターを追加する「新しいプリンターの追加」ウィンドウが表示されます。



接続するプリンターの情報を選択もしくは入力します。入力する情報は以下の通りです。

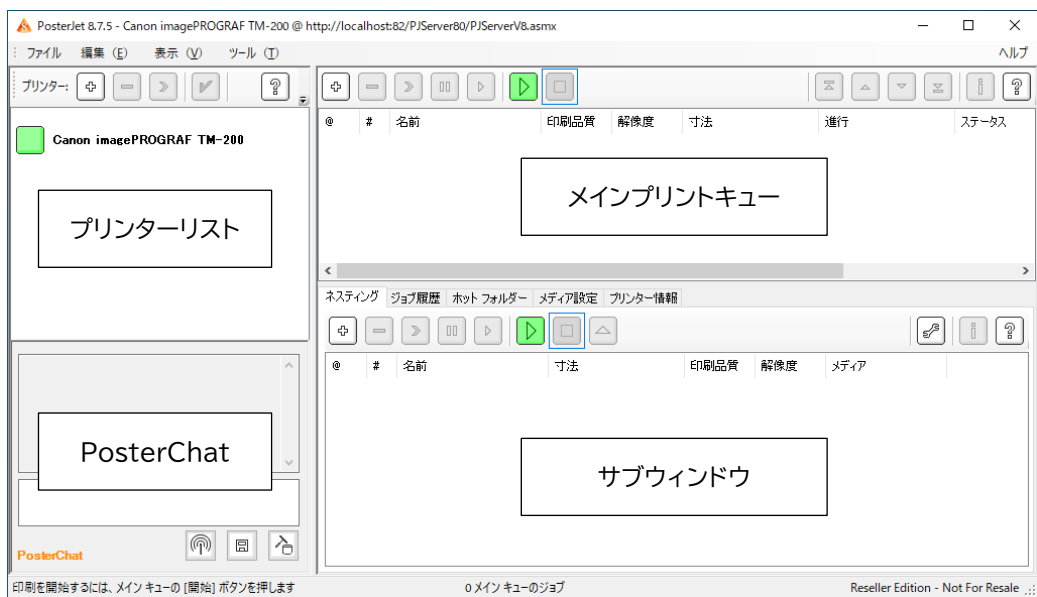
- **プリンター**
 - タイプ: 接続するプリンターを選択(必須)
 - 名前: プリンターの名前を付けることができます(任意)
- **接続**
 - タイプ: TCP/IP もしくは USB 等、プリンターとの接続方法を選択し、接続に必要な情報、IP アドレスを入力、もしくは選択をしてください。
- **インク**
 - タイプ: 自動的に表示されますので選択する必要はありません。
- **ポートモニターの設定**
 - ソース: 何も表示されません。このままとします。
- **オプション**
 - ここでは、この初期設定のままとします。

入力もしくは選択した後に[OK]ボタンをクリックすると、プリンター固有情報の説明が書かれている HELP が自動的に表示されます。HELP にはお使いのプリンターを使う上での重要な情報(用紙情報の設定方法など)が書かれていますので、ご使用前に必ずお読みください。

8 印刷してみましよう

例としてキャノン TM-200 を使った印刷手順を説明します。

ステップ1:プリンターの電源が入っていることを確認します。PosterJet サーバーが起動している状態で PosterJet クライアントを起動すると、下記のような PosterJet クライアントの操作画面が表示されます。

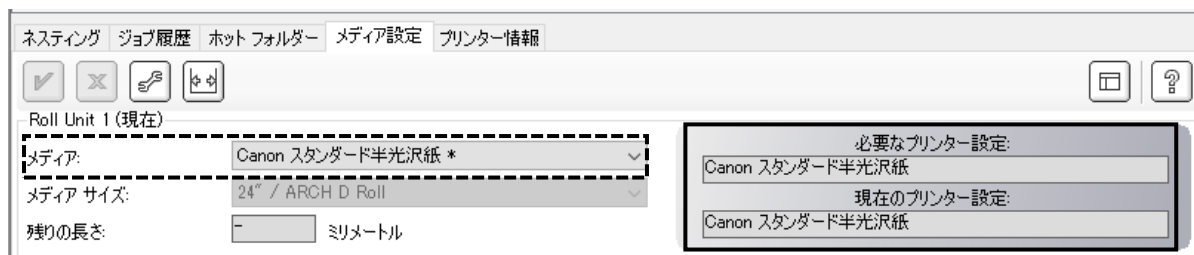


プリンターと PosterJet サーバーが正しく接続されている場合は、プリンターリスト内の登録されたプリンターの左側にある四角いボタンが緑になります。四角いボタンの色とプリンターステータスの関係は以下のとおりです。

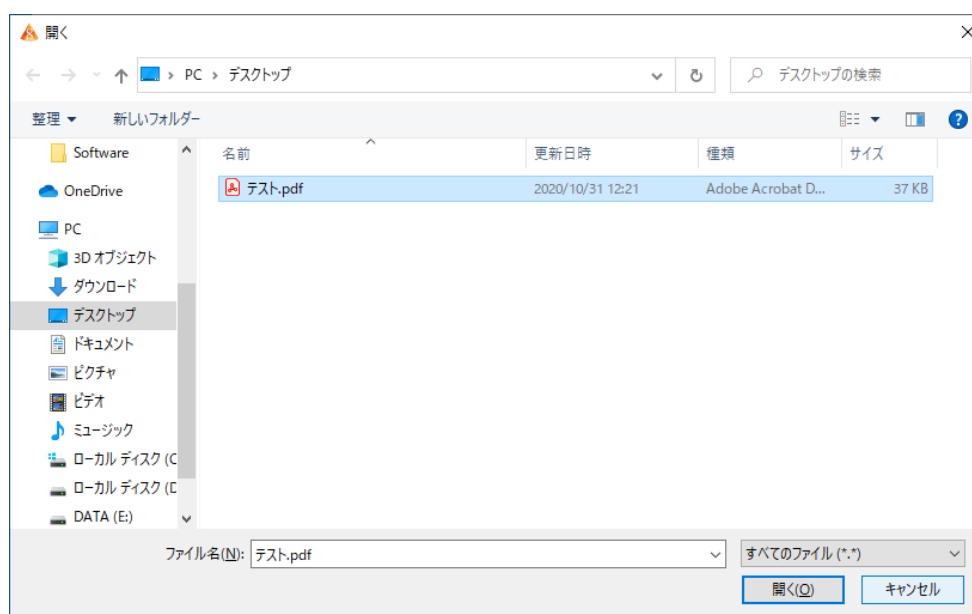
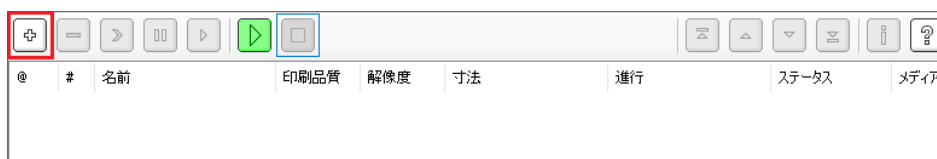
	オンライン		オフライン
	利用不可: 双方向通信が可能なプリンターの場合、何らかの理由により、プリンターが印刷できないことを示しています		警告: 詳細は「プリンター情報」タブの中に表示される
	エラー: 詳細は「プリンター情報」タブの中に表示される		その他: プリンターの状態・情報を PosterJet に通知しないプリンターの場合、常にこのような表示となる

もし、ステータスが赤色になっている場合は、プリンターの電源や接続設定の再確認をお願いします。

ステップ2:メディアを選択します。サブウィンドウの「メディア設定」タブに表示される「必要なプリンター設定」と「現在のプリンター設定」とが一致(実線枠内)するようにメディアの種類を「メディア」(点線枠)のプルダウンメニューより選択してください。一致するメディアが表示されたら、 ボタンをクリックし、「メディア」メニューに「*」マークが付くことを確認します。



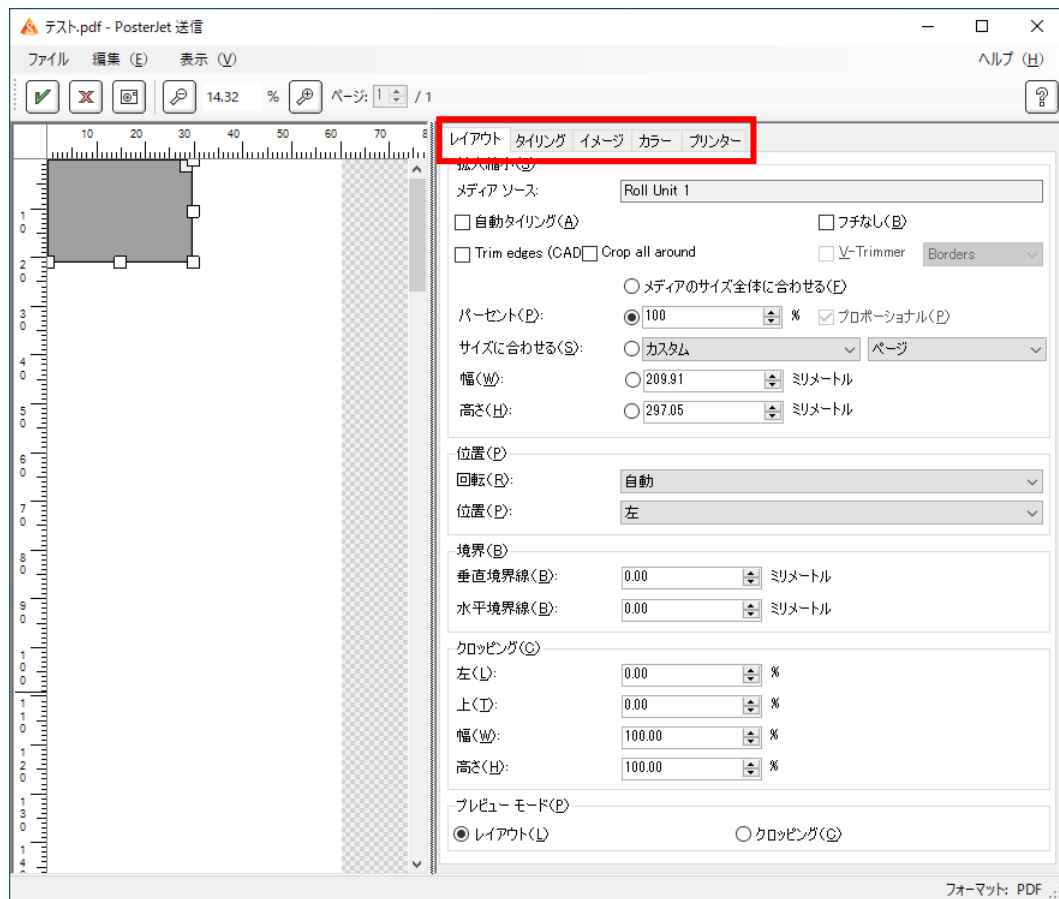
ステップ3:印刷するファイルを PosterJet に送信します。メインプリントキューの マークをクリックしてください。



ここでは「テスト.pdf」というファイル名の PDF ファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

ステップ4:印刷の設定を行います。

ステップ3で[開く] ボタンをクリックし、しばらくすると、「テスト.pdf- PosterJet 送信」というウィンドウが表示されます。このウィンドウには[レイアウト]、[タイリング]、[イメージ]、[カラー]、[プリンター]といったタブがあります。印刷に必要な設定を行い、 ボタンをクリックして印刷をします。設定における詳細説明は、 ボタンをクリックし HELP を参照してください。




ステップ5:印刷データが PosterJet サーバーに送られると、メインプリントキューにジョブとして表示されます。 ボタンをクリックすると PosterJet サーバー内で印刷の為のデータ処理が開始し、印刷用に処理されたデータはプリンターへ送られ、プリンターは印刷を開始します。



無事、印刷できましたでしょうか。

お疲れ様でした。以上がインストールから簡単な印刷ができるようになるまでの手順です。

9 おわりに

各設定画面で行える設定の詳細説明は、PosterJetクライアントツール内にある HELP 機能 ( マークをクリックすると表示されます) や、C ドライブに作成した“Temp”フォルダーの下の、“PosterJet_875PRO”の下の“SUPPORT GUIDES”の下の“Japanese”に保存されている各種ガイド(PDF ファイル)を参照ください。

保存されているガイドの概要とファイル名は以下の通りです。

- 1) PosterJet 8.75 仮想プリンタードライバーのインストールガイド
概要:Windows OS や macOS のアプリケーションソフトウェア(Illustrator、Acrobat 等)から直接印刷する際に必要となる、PPD プリンターの設定方法を説明したガイドです。
ファイル名:PosterJet875_仮想プリンタードライバーインストールガイド_vxxx.pdf
- 2) PosterJet 8.75 テンプレートの使い方
概要:ジョブの設定を予め設定しておくことが可能なテンプレート機能の使い方が書かれています。ホットフォルダーの設定にはこのテンプレート機能を使います。
ファイル名:PosterJet875 テンプレートの使い方 vxxx.pdf
- 3) PosterJet 8.75 ドングルアップグレーダーの使い方
概要:お手元のドングルのライセンス確認や PosterJet のアップグレード、オプション追加時に必要なライセンスファイルの生成や、インポートの方法が書かれています。
ファイル名:PosterJet875_ドングルアップグレーダーの使い方_vxxx.pdf
- 4) PosterJet 8.75 ネスティング印刷の設定
概要:ネスティング印刷の設定方法が書かれています。
ファイル名:PosterJet875_ネスティング印刷の設定_vxxx.pdf
- 5) PosterJet 8.75 Windows 電源設定
概要:PosterJet サーバーの電源設定について書かれています。この設定行うことで、サーバーがスリープしなくなり、スムーズな運用が可能となります。
ファイル名:PosterJet875_Windows の電源設定_vxxx.pdf
- 6) PosterJet 8.75 プロファイルのインポート
概要:PosterJet に ICC プロファイルを組み込むための方法が書かれています。
ファイル名:PosterJet875_プロファイルのインポート_vxx.pdf

7) PosterJet 8.75 IIS インストールガイド

概要:PosterJet のサーバーをサービスとして運用するための方法が書かれています。IISサーバーを使うと、サーバーをサービスとして動作させることが可能で、サーバーPC 起動時に管理者権限によるログインが不要となります。

ファイル名:PosterJet875_IIS インストールガイド_vxxx.pdf

8) PosterJet 8.75 バックアップとリストアガイド

概要:PosterJet の設定をバックアップ・リストアする方法が書かれています。

ファイル名:PosterJet875_バックアップとリストアガイド_v100.pdf

9) PosterJet875_HP_メディア同期ツールの使い方

概要:HP のプリンターに格納されているメディア情報と PosterJet が格納しているメディア情報を同期するためのツールの使い方が書かれています。HP DesignJet T1600/T1700、DesignJet Z6/Z9 シリーズ、そして Latex 700/700W/800/800W をお使いの場合は必ずお読みください。

ファイル名:PosterJet875_HP_メディア同期ツールの使い方_vxxx.pdf

10) PosterJet875_クライアントインストールガイド

概要:PosterJet クライアントをインストールし、PosterJet サーバーに接続するまでの手順を説明したガイドです。

ファイル名:PosterJet875_クライアントインストールガイド_vxxx.pdf